

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド 2017年度第4四半期決算報告および事業概況

2018年1月29日Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2017年度第4四半期の決算を発表しました。社長兼CEOアナ・マニングのメッセージは以下の通りです。

「米国の連邦税制改革および多数の特別な要因を背景にして、2017年度第4四半期には非常に多くの出来事がみられました。しかし、そのような要因を除外しても第4四半期は堅調な実績を収め、2017年度は大変好調な1年を締めくくることができました。

2017年度第4四半期も事業地域・商品ラインにおいて多様化した収入源を有するグローバルなビジネスモデルが功を奏しました。欧州・中東・アフリカからなるEMEA地域、およびカナダの事業が好業績を収め、米国およびアジアのトラディショナル・セグメントにおける業績の弱含みを相殺しました。資産計上されたプロジェクト・コストの償却および退職年金給付の早期化によって、第4四半期は全社的な経費が増加し、合わせて税引前調整済営業利益約3000万ドルの減少になりました。保険料収入は、オーストラリアにおける再保険協約の解約、および米国と南米における医療・健康保険分野の大規模再保険協約の改定により、若干増加するにとどまりました。全般として、最近の好調な気運を維持しています。

米国の連邦税制改革を受けて、2017年度第4四半期の純利益および株主資本が一時的に増加しました。より重要なことに、この新税制によって実効法人税率が引き下げられ、ますますグローバルに平等な競争ができるようになるため、当社は継続的な恩恵を被ると予想しています。

2017年度第4四半期は既契約ブロックの取引を多数実行し、通期ベースで投下資本の総額は約2億2500万ドルになりました。当社の余剰の資本は年末時点で約14億ドルに上ります。

将来を見据えると、定評のある戦略と長年の実績を基に、RGAはお客様に適切に対応できる体制にあり、今後のビジネスチャンスに明るい見通しを持っています。生命保険業界にはこれからも変化が続くことが予想されます。イノベーションの促進と専門性の強化を通して、RGAは、保険業界の課題やビジネスチャンスに対応するお客様に必要なサポートを今後もご提供して参ります」

取締役会は、四半期配当金0.50ドルを2月8日時点で株主名簿に記載のある株主に対し3月1日に支払うことを発表しました。

2017年度 第4四半期 決算報告*

- 純利益は 12 億 1690 万ドル (前年同期 1 億 9010 万ドル)、希薄化後一株当たり純利益は 18.49 ドル (前年同期 2.92 ドル) になりました
- 米国の連邦税制改革による税制優遇は第 4 四半期の純利益に計上され、約 10 億ドル (希薄化後一株当たり純利益では 15.71 ドル) の影響が見込まれています。調整済営業利益には税制変更による影響は含まれていません。
- 調整済営業利益** は、1 億 7090 万ドル (前年同期 1 億 7130 万ドル)、希薄化後一株当たり営業利益は 2.60 ドル (前年同期 2.63 ドル) になりました

- 連結ベースの保険料収入（正味）は、為替の好影響 4320 万ドルを受け、前年同期より微増し、25 億ドルになりました
- その他の包括利益累計額を含む一株当たり簿価は148.48ドル、その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価**は118.88ドルになりました。

2017 年度 通期決算報告要点*

- 通期ベースの純利益は 18 億 2220 万ドル（前年度 7 億 140 万ドル）、希薄化後一株当たり純利益は 27.71 ドル（前年度 10.79 ドル）になりました
- 通期ベースの調整済営業利益** は、7 億 1270 万ドル（前年度 6 億 3260 万ドル）、希薄化後一株当たり営業利益は 10.84 ドル（前年度 9.73 ドル）になりました

*数値はすべて米ドル表示

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標については注記をご参照ください

2017 年度 第 4 四半期における事業の概況

- RGA とルネサンスリー（RenaissanceRe）は、共同出資により生命保険・年金保険の大規模保有契約ブロックを事業対象とするグローバルな再保険会社ラングホーンリー（Langhorne Re）を立ち上げました。現時点までに、ラングホーンリーは、RGA およびルネサンスリーからの出資を含め、出資総額 7 億 8000 万ドルの自己資本を取得しました。同社は、強固な長期の資本ベースに加えて、RGA やルネサンスリーが有する引受や第三者資本管理の専門性を用いて、大規模契約ブロックを取得し、お客様のリスク低減や資本管理の最適化をご支援します。
- RGA の子会社である RGAx は、テクノロジーやコンサルティング業務、外部委託を北米の生命保険・再保険業界に提供する企業グループ、ロジック・スリー（LOGIQ³）を買収しました。LOGIQ³と RGAx が強力してご提供するビジネス・プラットフォームによって、保険業界のバリュー・チェーン全体において体系化されたテクノロジーやサービスをご利用いただけるようになります。
- RGA は、英国の共済事業類似組織であるリバプール・ヴィクトリア友愛組合（LV=）と投資・長寿リスクを対象にした再保険を締結しました。この取引により、RGA は個人年金契約ブロック約 9 億ポンドを受再します。この革新的な取引によって、RGA は、欧州市場で財務ソリューションの再保険パートナーとして一段と役割を強化しました。
- NMG コンサルティングが行った 2017 年再保険会社調査で、RGA は、カナダ、米国、中東欧、ドイツ、南アフリカ、韓国、シンガポール、タイ、台湾、日本、フィリピン、香港、マレーシアに加え、中東およびアジア地域において、「Business Capability Index（再保険取引能力指数）」により国・地域別第 1 位を受賞しました。その他の市場およびグローバルを対象に実施された調査の結果は、2018 年第 1 四半期に発表される予定です。

- 2017年11月1日 RGA は、アジア・インシュアランス・レビュー誌が主催する年間表彰制度アジア・インシュアランス・インダストリー・アワードにおいて、イノベーションの促進とオピニオンリーダーとしての貢献、および保険業界のイメージや安定性、安全性の向上を高く評価され、「Life Reinsurer of the Year (生命再保険会社年間最優秀賞)」を受賞する栄誉に輝きました。
- 2017年11月16日 RGA は、ライフ・インシュアランス・インターナショナル誌が主催する表彰制度イノベーション・フォーラム&アワードにおいて、ユーザー体験や業務効率、収益性を顕著に向上させるイノベーションの開発を高く評価され、「Editor's Choice - Most Innovative Reinsurer of the Year (編集者選考による、革新的な再保険会社に授与される年間最優秀賞)」を受賞しました。
- 2017年10月26日 RGA は、香港保険業協会 (HKFI) が主催する表彰制度である 2017 年度香港インシュアランス・アワードにおいて、お客様へのコミットメント、実行力、およびイノベーションの追求を高く評価され、「Outstanding Reinsurance Scheme Award (再保険取引殊勲賞)」を受賞しました。

各事業子会社について、以下の表に示す通り、第 4 四半期における財務力格付の変更はありません。

| | RGA Reinsurance Company (主要事業子会社) | RGA Americas Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、事業をサポート) | RGA Life Reinsurance Company of Canada (カナダの事業子会社) | RGA International Reinsurance Company dac (アイルランドに拠点を置き、北米以外の事業をサポート) | RGA Global Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、北米以外の事業をサポート) | RGA Reinsurance Company of Australia Limited (オーストラリアの事業子会社) | RGA Atlantic Reinsurance Company, Ltd. (バルバドスに拠点を置き、事業をサポート) |
|------------------------|---|--|--|---|---|--|--|
| S&P 保険財務力格付 | AA- | AA- | AA- | AA- | AA- | AA- | (格付なし) |
| AM ベスト | A+ | A+ | A+ | (格付なし) | (格付なし) | (格付なし) | A+ |
| ムーディーズ | A1 | (格付なし) | (格付なし) | (格付なし) | (格付なし) | (格付なし) | (格付なし) |

当社の 2017 年度第 4 四半期決算報告の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations をご参照ください。

RGAの概要

2017年末時点で再保険引受保有額約3兆3000億ドル、総資産605億ドルを有し、RGAは、米国大手企業『フォーチュン500』にランキングする世界有数の生命再保険会社です。1973年の設立以来、リスク管理、資本管理、革新的なソリューションにおける高度な専門性、および優れた顧客対応において、高い評価を得ています。RGAは米国ミズーリ州セントルイスに本拠地を置き、世界各国で事業を行っています。個人生命再保険、第3分野再保険、団体生命再保険、財務ソリューション、任意再保険、および商品開発の分野で世界中のお客様をサポートしています。

当社および当社の事業の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) をご参照ください。

注記事項

GAAP会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、調整済営業利益というGAAP会計基準に準拠しない財務指標を業績結果の分析に用います。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価も同指標に基づきます。調整済営業利益(税引前および税引後)は、キャピタル(ゲイン)ロス、および組込デリバティブの公正価値変動や関連する繰延新契約費の影響を受けないため、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。信用市場や金利環境を受けて、前述のキャピタル(ゲイン)ロス等は変動し得るものの、必ずしも当社事業の業績を反映しないことがその理由です。また、調整済営業利益には、当社の現行事業を反映しない非継続事業の純利益(損)、および会計基準変更に伴う累積的影響は含まれません。調整済営業利益の定義は各社により異なり、GAAP会計の純利益の代用とはみなされません。

当社は、その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価というGAAP会計基準に準拠しない財務指標を用いますが、投資や為替換算の時価評価調整に主に伴う未実現損益の効果を消去し、貸借対照表の評価を行う上で重要と認識しています。

希薄化後一株当たり調整済営業利益はGAAP会計基準に準拠しない財務指標であり、調整済営業利益を希薄化後発行済株式数加重平均で除して算定されます。調整済営業利益と同様に、同指標は、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価にも用いられます。

GAAP会計の純利益、一株当たり簿価、希薄化後一株当たり利益への調整については、下表をご参照ください。当社ホームページ (www.rgare.com) のInvestor Relationsページには、四半期報告書および「Quarterly Financial Supplement」に付加的な財務情報が掲載されています。

2017年第4四半期(10月1日~12月31日) 純利益から調整済営業利益への調整(連結ベース)

| (数値は未監査) | 単位: \$1,000 (一株当たり数値を除く) | | | |
|---|--------------------------|---------------------|------------|---------------------|
| | 2017年第4四半期 | | 2016年第4四半期 | |
| | | 希薄化後 一株当たり 利益 | | 希薄化後 一株当たり 利益 |
| GAAP純利益(損失) | \$ 1,216,888 | \$ 18.49 | \$ 190,149 | \$ 2.92 |
| キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味) (資産運用関連(収益)損失に含まれる) | 17,806 | 0.28 | 66,640 | 1.02 |
| キャピタル(ゲイン)ロス、留保資産 (資産運用収益に含まれる) | (2,036) | (0.03) | (5,355) | (0.08) |
| 組込デリバティブ: | | | | |
| 資産運用関連(収益)損失(正味)に含まれる | (34,787) | (0.53) | (72,343) | (1.11) |
| 投資利息に含まれる | (2,337) | (0.04) | (25,977) | (0.40) |
| 繰延新契約費(正味) | 14,449 | 0.22 | 17,957 | 0.28 |
| ユニットリンク型変額年金投資収益 | (3,108) | (0.05) | (2,741) | (0.04) |
| ユニットリンク型変額年金投資利息 | 3,108 | 0.05 | 2,741 | 0.04 |
| 投資性のない為替デリバティブ | 27 | - | 188 | - |
| 連邦税率変更 | (1,039,111) | (15.79) | - | - |
| 調整済営業利益(損失) | \$ 170,899 | \$ 2.60 | \$ 171,259 | \$ 2.63 |

一株当たり簿価（「その他の包括利益累計額を含む」から「その他の包括利益累計額を除く」への調整）

| | 12月末時点 | |
|-------------------------|-----------|----------|
| | 2017年 | 2016年 |
| 一株当たり簿価（その他の包括利益累計額を含む） | \$ 148.48 | \$110.31 |
| 為替換算調整累計額 | (1.60) | (2.68) |
| 有価証券未実現益（損） | 31.85 | 21.07 |
| 退職年金・給付 | (0.65) | (0.67) |
| 一株当たり簿価（その他の包括利益累計額を除く） | \$ 118.88 | \$ 92.59 |

RGA は、本資料において提供される情報の正確性を確保するために相応の努力を払うものとし、その正確性について何ら表明または保証するものではありません。本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の合意なしに第三者が公開または利用することはできません。本資料に記載された将来見通しに関する記述は、本資料作成日現在における将来の財務内容および成長可能性に関する記述です。そのため、将来見通しに関する記述に明示的あるいは黙示的に示される業績や事象が実際の業績や事象と大きく異なる場合があります。将来的に当社の状況に変化が生じた場合にも、当社は、将来見通しに関する記述について更新して公表する義務を負うものではありません。